

アウル膳の鍋

アウル膳は、ふだんとは趣の異なる、ちょっぴり贅沢な食事のこと。2010年5月から月に1回提供しています。

これまでのアウル膳の中で最も人気の高いメニューのひとつが、冬季限定の鍋料理です。今年は、1月に海鮮食材たっぷりの寄せ

鍋の昼食、3月に塩味とみそ味の2つから味を選べる寄せ鍋の昼食を実施しました。

食欲をそそるお鍋についてお箸が伸びるのか、皆さんが締めうどんまでもりもりと召上がり、鍋によく合うビールでほろ酔いの方もちらほら。入居者様と職員が一つ鍋を囲み、心の距離をぐっと近づけるひとときとなっています。



スタッフ リレーエッセー

5年間を振り返って

思い返すとあっという間の5年間でした。入居者様と一緒に花見や食事に出かけた外出行事。犬の散歩に畑仕事。節分の豆まきやひな人形飾り。夏祭りやクリスマス会といった行事での仮装など…。たくさん思い出が浮かんできます。



事務部係長 田中克昌

ここで働き始め、以前までの仕事とは違ういろいろな経験ができました。とても貴重な経験ができました。

そんなアウルコートに感謝をしつつ、これからも入居者様が楽しめる施設づくりに努めていきたいと思っています。



いやし課
りりこの
成長記録

初めての雪に中庭を駆け回って大喜び



●介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護)
アウルコート真駒内
〒005-0016 札幌市南区真駒内南町4丁目5-3
TEL.011-588-1122 FAX.011-588-1133
入居相談受付中 ☎0120-916-768

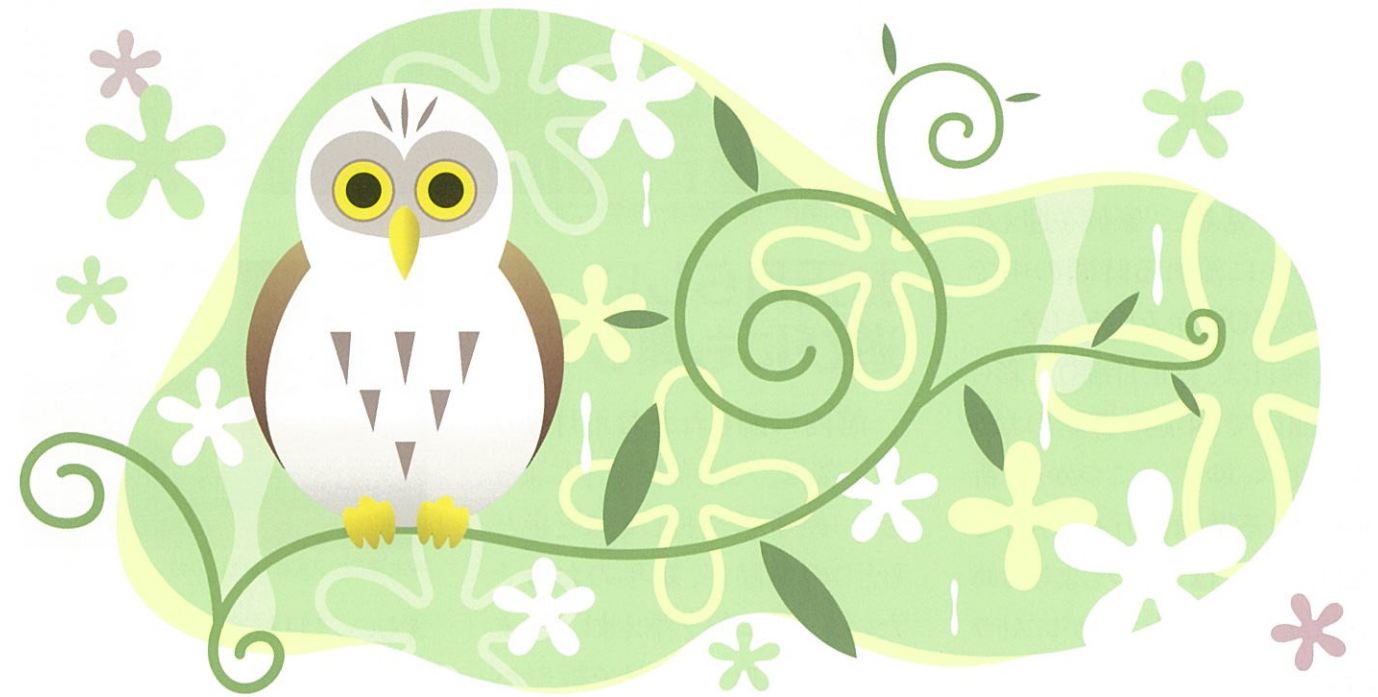
- 交通機関
- 地下鉄南北線「真駒内」駅下車
 - じょうてつバス「真駒内駅前」停で真駒内線に乗り(約5分)「南町4丁目」下車(徒歩約4分)

アウルコート真駒内 検索 <http://www.owlcourt.jp>



ふくろうの家 その26 2013年4月 だより

●発行/株式会社私の青い空
●編集/アウルコート真駒内広報室 〒005-0016 札幌市南区真駒内南町4丁目5-3 ☎011-588-1122



7年目を迎えて

代表取締役 武田 治信

開設から6年が過ぎ、この4月で7年目を迎えました。振り返ればいろいろなことがありましたが、お陰様で今はなんとかここまで来られたという感じです。支えていただいた皆様に心より感謝を申し上げます。第1回目の運営懇談会に参加された入居者様は3名、入居者様より職員の方の人数の方が多かったのを記憶しております。そんな中で時の流れの速さを痛感しております。

例えば、時の流れといえば、テレビの放送を思い出します。NHKの本放送から今年で60年になるということですが、これはちょうど私の年齢と同じです。当初は1000台にも満たなかった受信契約の中、街頭の放送で皆がプロレスやプロ野球を観戦していました。今上天皇が皇太子の時のご成婚や東京オリンピックを経てテレ

ビは黄金期を迎えました。その間には、アメリカのケネディ大統領暗殺のニュースが日米初の宇宙中継試験放送で流れ、大変驚いた記憶があります。そしてカラーテレビになり、デジタル化されて、今、ブラウン管テレビが消え、薄型液晶やプラズマテレビになりました。技術向上の速さは著しく、今は視聴率というデータに縛られた番組作りに追われているのがテレビ局の現実のようです。夢の箱は薄くなり、生活に溶け込む一方、家族が皆で見る団欒のテレビはなくなったような気がします。

アウルコート真駒内は、7年目も皆様の視聴率(期待)に応えられるようなホームにしたいと思っています。これからもよろしくお願いいたします。

おせちにお雑煮 新年の気分満点

かつてのお正月はお店が一斉にお休みとなり、ひっそりと静かになったまちには新年を迎えた厳粛さが漂っていました。今年のアウルのお正月には、そのころに似た落ち着きがありました。たまたま大晦日・三が日に入居者様の外泊がなかったため、お年始に見えたご家族を迎えながら静かに流れる時間の中で初春の喜びをかみしめました。

大晦日は、お正月飾りに彩られた館内で、年越し御膳のおそばを食べ、ゆず湯につかり、新年を迎える準備は万端。明けて元日の昼食は、いつもよりおめかしした装いで皆さんがレストランに集われました。御神酒やノンアルコールのシャンパンで乾杯し、お正月らしい料理に舌鼓を打ちました。神社でいただいたおみくじをお配りし、B.G.Mは琴が奏でる「春の海」。お正月気分は満点です。



▲元日に職員から入居者様へ新年のごあいさつ

お正月らしい 遊びにも興じて

館内に飾られたお正月飾りの一部は、入居者様の手によるもの。絵手紙や押し絵など色とりどりの作品が、新年のおめでたいムードに華を添えました。また、童心に返って、羽子板やかるた、トランプ遊びなども楽しみ、親睦のよい機会にもなりました。

三が日以降も新年のいい行事は続きました。7日(月)には七草がゆで無病息災を願いながら、おせちに疲れた胃腸をね



▲大晦日の夕食は、おそばの付いた年越し御膳

ぎらい、11日(金)の鏡開きにはおしるこを味わいました。

ほとんどの入居者様がアウルでまったりのんびりと過ごされた今年のお正月。皆さんの家として、アウルが居心地のよい場所になれていることが、うれしく感じられた年の初めでした。



▲やさしい味わいの七草がゆ



▲お正月の室内遊びの定番、かるたも楽しみました

▲鏡開きのおしるこ

初春に時の流れはゆつたりと

のんびりと過ごす昔ながらのお正月



アウルの四季彩々日記

毎回お菓子に期待大! スイーツなアウル喫茶

月に1度、レストランがカフェに変身するアウル喫茶。開催回数が20回を超え、入居者様の注目を集めているのは月替わりのお茶菓子。1/26(土)は銀座文明堂のイチゴクリームロール、ひな人形を飾った2/16(土)にはお取り寄せで銀座たまやのごまたまごが登場。「おいしかった。次回も楽しみ」の言葉に、職員は次も期待に応えようと燃えています。



●1/22(火) 年初の運営懇談会

入居者様とご家族、アウルの職員をつなぐ運営懇談会も今回で第18回め。今年目標や新しい委員の紹介など、新年最初の回らしい話題が取り上げられました。



●1/31(木) ファッション出張販売

寒くて外出がおっくうになる冬。昨年12月から毎月最終週の木曜日に、出張衣料品販売のゆあんが定期来館。肌着からよそ行きまで、試着も楽しいひとときです。



●2/3(日) 赤鬼・青鬼に豆まき

節分の日。お昼のメニューは、栄養士の手作りイラストカード付きの太巻き。ティータイムには職員が扮した鬼たちに向かって豆をまき、今年厄をはらいました。

